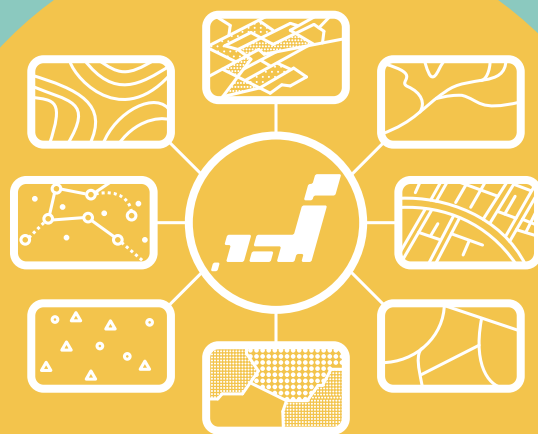


地理空間 の シゴト



Geospatial

阪神淡路大震災以後、GISへの関心が急速に拡大し、アナログからデジタル情報整備の時代へと変化しています。そして、新たな情報管理の手法として「地理空間情報活用推進基本法」が施行され、地方公共団体では、地理情報システムの利用拡大等を講ずることが責務となっています。わたしたちは、地域の実情・ニーズに応じたシステムづくりを念頭に、地方公共団体における情報インフラ整備の支援に取り組んでいます。



50年の実績から夢ある100年へ

総合建設コンサルタント

株式会社 東 白



〒410-0022 静岡県沼津市大岡 2240 番地の 16

TEL 055-921-8053

受付 / 平日 (月曜日～金曜日) 8:30～17:30

●統合型・スタンドアロン型 GIS 点検支援システム

【統合型 GIS】

汎用性に優れた GIS エンジンに基づいた統合型（サーバクライアント型）GIS の構築を支援いたします。
統合型 GIS は庁内データの一元管理や部門を越えた情報共有を迅速に実現し、共有する情報の新旧や内容の統一をはかり、庁内での様々な不整合を解消します。また、特定の業務領域に応じたユーザーインターフェースのカスタマイズにも対応、用途に応じてクライアントサイドをカスタマイズいたします。

【スタンドアロン型 GIS】

弊社独自の GIS エンジンに基づいたスタンドアロン型 GIS をご提供いたします。
背景地図をタイルキャッシュ化し搭載することで、インターネット接続が不可能な環境でもストレスフリーで地図を表示することが可能となります。
汎用的な閲覧システムとしても利用可能ですが、特定の業務に応じた複雑なカスタマイズにも対応。用途に応じて徹底的なカスタマイズ・チューニングを実施いたします。

【点検業務支援システム】

スタンドアロン型 GIS を拡張した製品で、点検業務に特化した GIS になります。
汎用的な点検システムはインターネット接続が必須であったり、背景地図が選択不可能な場合がありますが、弊社の点検支援システムを用いることで、独自の背景地図表示をインターネット接続不要で実現可能となり、また、点検対象に応じたユーザーインターフェースも併せてご提供いたします。汎用システムでは難しい複数の条件分岐に渡る点検項目も容易に実装可能となります。
さらに優れた特徴として、本システムで点検した内容を特定の様式に自動で出力する機能もご用意。点検結果を手で入力する場合の手間やミスを無くし、確実な業務を実現いたします。

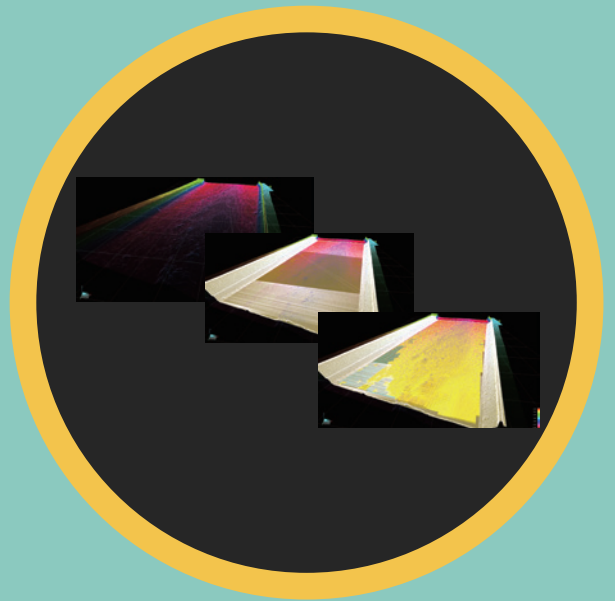


●点群とメッシュモデルによる差分解析

【堆積土砂量の推定】

一般的な土量計算は過去に取得した点群データがあることが前提となりますが、弊社では点群データと CIM モデルによる差分比較をご提供いたします。

現況の点群データを取得した後、それを基に CIM モデルを作成し差分計算を行い、『土砂災害による流出土砂量を把握したい』『切土工事で生じる推定土砂量を把握したい』というような過去のデータが無い事例にも対応いたします。



●各種水文解析

【iRIC+ 点群データによる高解像度解析】

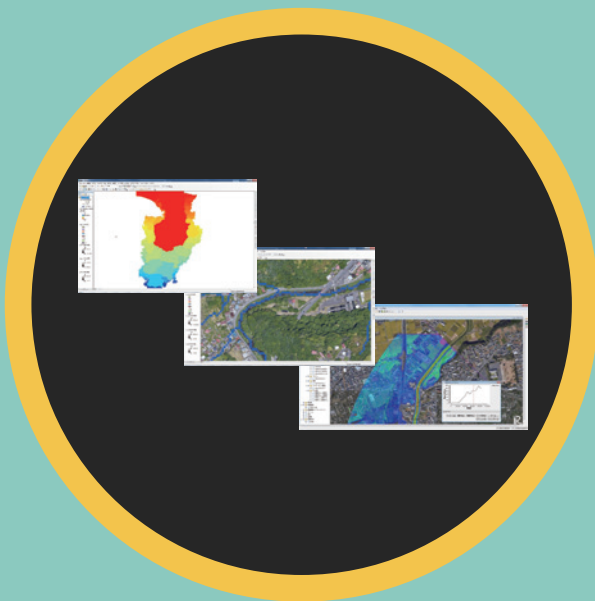
点群データを用いた解像度の高い各種水文解析をご提供いたします。

従来のはん濫解析は演算時間やソースデータの解像度により、25m メッシュなどの大きな格子による解析が一般的でしたが、この解析は微地形による非浸水域を評価出来ず、避難可能な場所を見逃す可能性があります。

UAV 搭載型レーザスキャナの発達により、解像度の高いソースデータの入手が容易に可能となり、弊社では UAV スキャンデータをソースとしたはん濫解析を実施、微地形を配慮した高解像度な解析をご提供いたします。

また、ポンプや樋門による影響を考慮、集水域も解析可能となり、解析結果は GIS データとしてご提供。

クラウド GIS 上でハザードマップを構築することも可能となります。



●クラウド型 GIS 構築

【各種台帳のデータ公開サービス構築】

クラウド型 GIS を用いた低コストなデータ公開サービス構築をご提供いたします。

各種台帳の作成から外部公開サービス構築、運用に至るまで、総合建設コンサルタントとして全てをノンストップで実現いたします。

長年の統合型 GIS システム運用で得たノウハウを生かし、クラウド環境へのスムーズなデータ移行を実現。

実際に台帳を作成している弊社だからこそ実現可能な、高品質なマップ作成をお約束いたします。



●UAV レーザ測量

【UAV 搭載型のレーザスキャナを用いた 3 次元空間計測】

従来は有人機や地上での計測が当たり前であったレーザ測量が、無人航空機を用いることで、有人機では難しかった小領域についても非常に解像度の高いデータ取得が可能となりました。IMU/GNSS との統合処理により、必要最小限の検証点のみで、センチメートル級の精度で計測いたします。



● UAV 写真測量

【UAV（写真）を用いた3次元空間計測】

UAVで撮影した写真を用いた3次元空間計測をご提供いたします。作成データは3次元点群データとして出力することも可能ですが、クラウドGISとの親和性が高い3Dメッシュモデルでのご提供やレーザスキャナでは難しいリアルな質感を持ったデータ作成が可能となります。



● 各種図化作業

【デジタルマッピングデータ作成、平面図作成】

デジタルマッピングデータの新規作成および修正、各種平面図をご提供いたします。航空写真を用いた図化や実測はもちろん、ドローンによる撮影画像を用いた図化作業にも対応いたします。要求される地図情報レベルに応じて最適な手法をご提案いたします。

